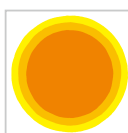


プロフェッショナル人材 採用事例集

宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点では、
企業で活躍できるプロ人材のマッチング支援を行っています。



日本の
ひなた
宮崎県



内閣府事業

プロフェッショナル人材事業

宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点



株式会社システム技研

■HP : <https://www.sys-gi.co.jp/>

- 住所：〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町1989 番地 -1
- 業種：製造業
- 従業員数：45 名
- 資本金：1,000 万円
- 設立：1985 年 2 月

設備設計製作部門と部品製造部門の2部門で構成。カスタマイズ仕様に対応できる、非常に小回りのきく会社です。令和元年、ものづくり九州経済産業局長賞を受賞。顧客ニーズをアイデアで応え、新技術にも積極的にチャレンジするなど、個々のスキルを高めています。



採用経路

産業雇用安定センターからのご紹介

●プロ人材入社時期：2020年5月

「仕事人」として その成果は期待値以上

「プロ人材の採用背景

創業者として生涯かけて会社を育てて参りました。仕事をいかに獲得するか、人を採用してどのように育てるか、資金はどうするか、経営は壁だらけであり、乗り越えていかねばなりません。そんな中、プロフェッショナル人材戦略拠点の存在を知りました。依頼後、プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて産業雇用安定センターを紹介いただき、登録していた北畑さんに出会ったのがきっかけです。

プロ人材に求めたこと

- ①製造業を理解した上で、経営管理を任せたい。
- ②自ら結果を出せる、諦めない、妥協しない、心の通った「仕事人」であること。

「現在までの活躍

北畑さんの前職は大手企業で、魅力もある反面、「大手と中小の違いもある。大丈夫かな。」との気持ちも正直ありましたが、見事に払拭されました。前職での経験を活かし、複雑で繊細な弊社の事業推進の中核を担ってもらっており、その活躍は期待以上です。資金繰り・製造・営業・人事・戦略に至るまで経営を数値管理し、その手法を社内に取り入れてくれています。さらに社員全体へ数値を共有し、財務経理的観点からも目標を明確かつ的確にもつことで、社員の仕事に取り組む姿勢が更に真剣になったと感じています。今まで報告のみだった社員が積極的に提案をする、などの変化が見られ、嬉しい限りです。また、採用時は想定しておりませんでした。後継者である私の息子にも経営管理の手法を教えてもらっており、後継者育成の観点からも大変助かっています。

代表取締役社長
長峯 清隆



経営企画室 室長
北畑 悦郎



「今後のビジョンとプロ人材への期待

会社の付加価値をいかに高めていくかを追求しております。そのためには次の技術開発をしていく必要があります、具体的にはAIや自社製品を作ることを視野に入れております。一流企業との差を埋めていくにはどうすれば良いかを常に考えておりますが、北畑さんの大手企業での経験は大変貴重なものだと思います。北畑さんの経営管理手法の結果が数字として見えてきたからこそ、社内全体に対する説得力もあり、社内の改革推進や個々の成長に繋がっています。北畑さんにはこれからも社内の中核として、様々な提案を行ってほしいと期待しております。

「プロ人材拠点を活用して良かった点

本当の「仕事人」としての人材をご紹介いただきました。お陰でコロナ禍の苦境を乗り越えられたと実感しております。今後更に効率の良い経営を目指していく上で、経営者のパートナーが得られたと嬉しく思っています。

「これまでの経歴や経験について

一部上場の電子部品メーカーで38年間従事して参りました。製造、調達、工場長、グループ会社の社長など、色々な部門を経験させていただき、こうした経験で得た知見・知識・仲間は私の財産となっております。前職ではグループ会社の経営にも携わり、様々な面で、経営の難しさも経験させていただきました。

「この会社を選んだきっかけ

産業雇用安定センターのご紹介で、プロフェッショナル人材戦略拠点を通じ、長峯社長と面談させて頂いたのがきっかけです。前職の部品製造とシステム技研の設備製造では共通するものがあり、経営管理に関しても、私の経験値が活かせるのではと感じました。面談してすぐに社長のお人柄に魅力を感じ、ご縁があって本当に良かったと思っています。

「いろいろな分野に入り込める 弊社の技術は「宝の山」

「苦労した点、努力した点

設備業界の専門用語があるため、早く習得していきたいと思っています。社内改革については、なぜ必要なのか、その理由を教えていくことを私自身とても大切にしており、日々の信頼関係を築くためのコミュニケーションを積極的にとるよう、努力しています。

「ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

前職での調達の経験が原材料のコストカットのアイデア出しに繋がったり、経営指標や見積もり作成の見直しで受注数や競争力強化に繋がったりなど、私の経験値を参考にさせていただくことができるので、お役に立てた時はやりがいを感じます。また、こうした意見や提案が出しやすく、働きやすい会社だと感謝しています。数値目標を社内全体に共有することで、社員全員が会社運営においてどう利益を出すか、一人ひとりが課題を見だし、自ら提案・改善する集団を目指しています。弊社の技術はいかなる分野にも入り込める「宝の山」です。既存の分野にとらわれず、新しい分野にも積極的にチャレンジしていけることも楽しみです。私自身、60歳を過ぎても地元宮崎で働けるのも喜びのひとつです。

「今取り組んでいること、これからの夢

経営的な視点からシステム技研の更なる発展にどう貢献できるか、日々奮闘しています。黒字にこだわり、黒字ぐせをつけ、安定して利益を出せる会社にしたいです。更なる発展を実現していくことはもちろん、若い社員が意欲と夢をもっともてる会社になりたいですし、そのお手伝いできればと思っています。



株式会社興電舎

HP : <https://kodensya.co.jp>

- 住所：〒882-0862 宮崎県延岡市浜町 222 番地 1
- 業種：製造業
- 社員数：350 名
- 資本金：2,100 万円
- 設立：1949 年 2 月

興電舎は、産業と人々の暮らしに欠かせない電気を、安全に安心して且つ効率よく使うためのより良い製品やサービスをお客様に提供し続けます。

私たちは世の中の変化や技術の進歩をとらえ、技術を磨き、新しい価値の創造に挑戦し、より豊かな社会の実現に向け、お客様や社会の課題解決に取り組みます。



採用経路

プロ拠点提携の民間人材ビジネス会社

●プロ人材入社時期：2017 年 7 月



任せているのは 手の及ばない将来のしごと

プロ人材の採用背景

当時現場をマネジメントできる人材が不足しており、自社のみで探すことには限界があったため、拠点に紹介を依頼しました。

ご紹介があった人材の中で、佐藤さんは弊社の求めていたキャリアとは少々異なっていましたが、前職で様々な経験を積んでいることもあり、入社いただければ弊社にとっても新しいきっかけや刺激になるのではないかと思います。

元々宮崎のご出身ということでご縁を感じたこともあり、ご入社いただきました。



プロ人材に求めたこと

- ①会社全体を把握し、特命案件を形にしてほしい。
- ②自身の経験を活かしつつ、ニュービジネスを推進してほしい。

現在までの活躍

佐藤さんには私自身がやりたくてもやれないことを特命案件として動いてもらっています。

佐藤さんは、目的やテーマを伝えただけで自ら動き、ポイントを押さえたアウトプットをしてくれるので、非常に助かっています。安心して仕事を任せられる頼もしい存在です。

また、自身の経験を活かし、弊社がこれまで未開拓だった自動車業界を開拓してもらっています。現在までに北部九州エリアで 100 件を超える営業活動を行い、成果をあげています。

その他にも、台湾からの機器輸入のビジネスモデル検討、設備投資計画の作成、弊社の創立 70 周年に関する新たなロゴマークのデザインなど、非常にフレキシブルに活躍してもらっています。

入社後は社員ともすぐに打ち解け、地域にもなじんでおり、休日は私とのゴルフにもお付き合いしてもらっています。

代表取締役
甲斐 稔康



ニュービジネス
推進担当
佐藤 昭一



今後のビジョンとプロ人材への期待

我が社の使命は、技術を磨き、お客様や社会の課題解決と新たな価値創造に挑戦していくことです。お陰様で現在の経営は安定しておりますが、現状に満足せず、デジタル化の準備と働き方改革を進めており、社内のインフラ再構築計画の取りまとめを佐藤さんに担当してもらっています。

また、脱炭素社会を目指す取り組みの中で、電気エネルギーに関わるインフラサービス事業を営む弊社としても、今後どう対応していくかが大きな鍵です。佐藤さんには、太陽光や風力などの発電、蓄電などに加え、水素を活用した新しいエネルギービジネスを検討してもらっています。

プロ人材拠点を活用して良かった点

拠点を活用することで、自社のみでは巡り合えなかったであろう佐藤さんのような人材に出会うことができました。会社全体の課題解決の手助けや、会社の将来の成長のための投資の部分を担当してもらえる貴重な人材であり、活用してよかったと感じています。

これまでの経歴や経験について

大学卒業後、愛知県豊田市の自動車メーカーに入社いたしました。

入社当初は設計職を経験し、その後約 10 年間、同社の企画職に従事しております。

退職までの最後の 10 年間は自動車の開発プロジェクトを担当し、技術者サイドとしていかにプロジェクトを推進していくかに取り組んでまいりました。

この会社を選んだきっかけ

地元宮崎に U ターンしたい気持ちがあり、転職支援システムを活用しながら企業探しをしていたところ、興電舎に出会いました。

甲斐社長と面談する機会を頂いたのですが、社長の熱意に打たれて魅了されてしまい、シンパシーを感じたのがきっかけです。

「業界は違うが、チャレンジしたい！」という気持ちが芽生え、社長に情熱をアピールして、入社させていただきました。



ニュービジネスを創出し 会社に貢献。社会に貢献。

苦勞した点、努力した点

電気エネルギー分野は経験がなく、当初は何をすればいいのか分からずに苦勞しました。ニュービジネスを企画し事業へつなげていくには時間もかかります。しかし、自身の経歴を活かしつつ新分野でプロジェクトを進めていくことにはやりがいも感じており、チャレンジを続けています。

ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

入社後はまず、自身の経歴を活かし、自動車業界関係の企業開拓に取り組みました。自分の開拓した企業から初めて仕事の依頼（モーターのメンテナンス）を頂いたときは、本当に嬉しかったです。

また、会社の創立 70 周年に際し、新たなロゴマークのデザインや、看板や制服のリニューアルにも携わることができました。

さらに、台湾からの輸入機器の市場トライアルをスタートし、お客様から契約を頂いたことも、新しい一歩となりました。この機器はバッテリーへのグリス注入を自動で行ってくれる装置で、これまでは人の手でなければならなかったメンテナンス作業を自動化することが可能です。導入先の働き方改革にも繋がるため、非常にやりがいを感じています。

今取り組んでいること、これからの夢

会社に貢献することはもちろんですが、仕事を通じて、社会にも貢献したいと考えています。

脱炭素などの新たな自社ビジネスの事業化についても、何ができるかを考え、提案してまいります。

企画を事業化するには地道な努力が大切です。お客様に喜んでもらえるのが嬉しいですし、私の体が動く限り、弊社で働きたいと思っています。



株式会社盛武組

■HP : <http://moritakegumi.co.jp/>

- 住所：〒889-0102 宮崎県延岡市北川町長井 3914
- 業種：土木工事業 ●資本金：2,000 万円
- 社員数：25 名 ●設立：1977 年 4 月

盛武組は、地元宮崎県県北を中心に、主に土木工事業を営んでおります。ISO9001 & ISO14001 をダブル取得しており、お客様である官公庁や自治体に高い評価を得ています。「ふるさとの歴史を守る」をスローガンに、環境へ配慮した施工に取り組み、発注者であるお客様はもちろん、地域社会の人々に安心と信頼を提供する企業を目指しています。



採用経路

プロ拠点提携の民間人材ビジネス会社
(B-JET プログラム)
●プロ人材入社時期：2020 年 1 月



「AI と友達になれ」

プロ人材の採用背景

宮崎県が JICA と連携して取り組んでいる、バングラデシュの ICT 人材採用プログラム「B-JET」の現地視察に誘われ、バングラデシュへ行きました。採用が目的ではありませんでしたが、大使館や JICA など話を聴きバングラデシュが面白い国だなと思ったこと、何より現地の候補生が一生懸命勉強しており、積極的に自分をアピールしてくれたので、これも縁だと思い、イムラヌルさんとハシブルさんの 2 人を採用することにしました。



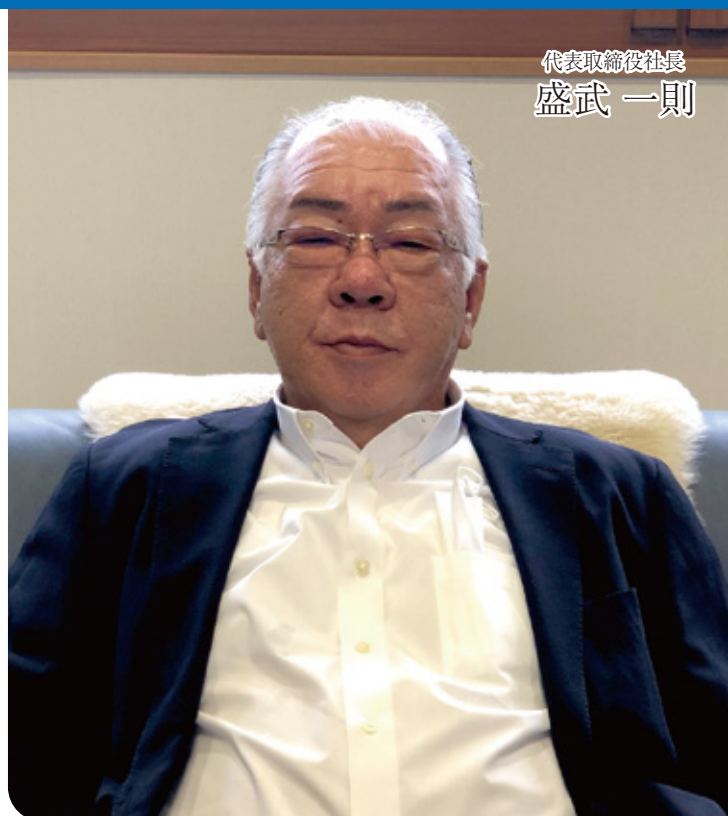
プロ人材に求めたこと

公共工事書類作成システムの構築による
現場作業員の省力化、教育の効率化

現在までの活躍

弊社の主な事業は土木工事であり、公共工事です。公共工事では必要となる書類の量が大変多く、1 つの現場でファイルが 60 冊以上になることもあります。このような書類仕事も現場の人間が行っており、現場の負担は重いです。そのため、2 人には書類をウェブ上で作成・共有できるアプリの開発に取り組んでもらっています。このアプリが完成すれば、現場における書類作業の負担が軽くなります。また、これまでの工事事例をアプリに蓄積させておけば、若い世代がアプリから過去の事例を学ぶことも可能となり、教育の効率化も図ることができます。現在までに、2 人は日報作成と行動表作成の 2 つのアプリを完成させました。入社後 2 か月程度で完成させており、今後の開発業務にも期待しております。

代表取締役社長
盛武 一則



情報化ビジネス担当
イスマム ムハマッド
イムラヌル



情報化ビジネス担当
ハサン ムハマッド
ハシブル



今後のビジョンとプロ人材への期待

弊社のような土木工事業においても、今後は AI の活用が当たり前になってくると考えています。例えば、水害対策として河川の流れを AI で分析し事前対応策を提案する、といった取組みを自治体側も求めてくるでしょう。2 人にはぜひ AI の取扱いに習熟してほしいと思っており、日頃から「AI と友達になれ」と言っています。また、別会社ですが、食品会社に ISO 認証や HACCP 制度取得のサポートを行う事業にも取り組んでいます。こちらのシステム開発についても、将来的には 2 人にも担ってもらいたいと考えております。

プロ人材拠点を活用して良かった点

2 人にはシステム開発を担ってもらっていますが、開発業務以外にも、会議において英語で報告してもらうことで他の社員の刺激にもなっています。バングラデシュ訪問は当初は採用目的ではありませんでしたが、拠点を活用し、アプリ開発を取り入れて結果的によかったなと感じています。

これまでの経歴や経験について

※ハシブルさんを「ハ」、イムラヌルさんを「イ」と表記します。

ハ：バングラデシュの大学でコンピュータサイエンス履修後、2 年ほどソフトウェア開発会社で働きましたが、日本のテクノロジーに興味があり、B-JET に応募しました。
イ：大学卒業後、スタートアップで働いていました。私は、日本のドラマ等で描かれる家族の在り方がバングラデシュに似ており興味を持っていたことなどの理由から、B-JET に応募しました。

この会社を選んだきっかけ

ハ：B-JET プログラムで盛武社長からお話を伺った際、同社の工事分野におけるソフトウェアの開発にチャレンジできるのではないかと考えました。社長のお話にインパクトがあったこともあり、応募しました。
イ：ハシブル同様、盛武社長にインタビューした際、社長の想いに惹かれました。業務をデジタル化したいと仰っていたため、私のスキルで社長をラクにできればと思い、応募しました。



システム開発で現場をラクに

苦勞した点、努力した点

ハ：今まで働いてきたのがソフトウェア開発会社であり、盛武組とは働き方が大きく異なっていました。そのため、慣れるまで大変苦勞しました。
イ：業種の違いの他、私たちが初めての開発担当であり社内に技術的な解決策等の質問をできる人がおらず自分たちで解決しなければならないことに苦勞しました。

ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

イ：弊社でシステム開発に取り組むのは初めてだったため、開発環境やセキュリティ網を一から構築しました。その上で、日報作成と行動表作成の 2 つのアプリを完成させました。従業員の方から「日報作成がラクになったよ」と言われ、嬉しかったです。
ハ：システム開発の目的は人をラクにすることなので、それを達成できたら嬉しいです。また、会社の中で同年代の日本の友達ができたことも嬉しかったです。仕事でもプライベートでも色々お手伝ってくれて、助かっています。
イ：私は車が好きで、バングラデシュで日本の古い車が走っているのを見ていつか運転してみたいと思っていました。来日後に日本の免許を取り、社用車ですが日本の車を運転でき、とても嬉しく思っています。

今取り組んでいること、これからの夢

イ：現在開発しているシステムを完成させ、現場をもっとラクにしてあげたいです。
ハ：将来の夢は、構造計算等の分析業務もできる土木工事用汎用ソフトウェアを作り上げることです。弊社だけでなく、他社にライセンスできるように作っていきたいです。時間はかかると思いますが、少しずつ実現させていきたいと思っています。



株式会社井崎製作所

■<https://www.kk-izaki.co.jp/>

- 住所：〒889-1403 宮崎県児湯郡新富町上富田 3215 番地
- 業種：製造業
- 社員数：40 名
- 資本金：1,000 万円
- 設立：1970 年 5 月

少量多品種生産を得意としており、様々な業界との永いお付き合いの中で培った多くの技術・ノウハウを活用して、加工、および設計から完成まで、一貫した自社加工を行っています。

ゼロから生み出し、ご満足のいく形で納品。それを可能にする「技術」と「情熱」が井崎製作所の「強み」です。



採用経路

プロ拠点提携の民間人材ビジネス会社

●プロ人材入社時期：2019 年 7 月

日常に見える意識改革の兆し それこそ成長への近道

プロ人材の採用背景

当時、販路開拓に向けての営業力を強化したい、若い世代で会社のリーダー、キーマンとなるような人材を採用したい、という思いがありました。

将来的に、私の右腕左腕となるような人材を探していましたが、通常の中途採用では見つからず、プロフェッショナル人材戦略拠点を活用したのがきっかけです。

プロ人材に求めたこと

- ①まずは会社に溶け込み、力量を発揮できる居場所づくりをしてほしい。
- ②自らチャレンジし続けることで、社員から認められ、一目置かれる存在になってほしい。
- ③社員を巻き込みながら、何でもやれる、会社を牽引するキーマンになってほしい。

現在までの活躍

あれもこれも、私の手の届かない部分を山岡さんにお願ひしました。色々ありすぎて、思い出せないくらいです。以前は私が全部署の会議に出席し先導しておりましたが、現在は山岡さんがまとめ役を担っており、私は参加しておりません。「山岡さんってすごいよね」と、皆から素直に認められています。

現在、社員が積極的に意見を出し合い、会社をより良く変えていこうとする兆しが見えます。この意識改革は、山岡さんを通じてできている新しい風潮です。

私に直接指示を仰ぐのではなく、社員は山岡さんに相談し、山岡さんから私に報告が来る、といった流れができており、社内の風通しの良さに繋がっています。

オーナーの思いだけでなく、社員の総意のもと進められる安心感があり、山岡さんを中心に社員を経営の一角に巻き込んだこと、それが一番の成果です。

取締役社長
井崎 貴盛



製造管理課課長(営業技術)
兼 品質管理課課長
山岡 真太郎



今後のビジョンとプロ人材への期待

社員が働きやすく、誇れる会社になりたい、そのためには会社も社員も背伸びをしながら、皆で実力を上げていく必要があります。この裾野をどう引き上げるか、山岡さんにはその一翼を担ってもらいたいと考えています。一例として、社員が話し合い、検討した結果、今年から完全週休二日制を導入するに至りました。

山岡さん自身が楽しく目標をもって仕事をし、成長することが大切です。その成長を見て周りがついていく、これが最も重要であり、その兆しが見えています。この兆しこそ、会社成長の近道だと期待していますし、今後がとても楽しみです。

プロ人材拠点を活用して良かった点

山岡さんの入社後、何をどう任せるか、私自身葛藤がありました。色々任せすぎて山岡さんが潰れるのではと心配したこともあります。そんな折、プロ人材拠点からの手厚いフォローがありました。山岡さんとお出えただけではなく、継続的なサポートいただき、大変感謝しています。

これまでの経歴や経験について

大学を卒業後、半導体関係の製造工業で、21年間勤務しました。

入社後16年間はエンジニアとして勤務し、その後5年間は同社で営業職を経験しております。

お客様との商談は勿論ですが、工場の製造部門と相談・調整しつつ、工場全体をコントロールするポジションを担っておりました。

この会社を選んだきっかけ

面接の際、井崎社長から「一緒に会社を盛り上げてほしい」との気持ちが伝わってきて本当に嬉しかったです。これからチャレンジしようとしていること、時代の変化に強く、決定権が早いことなどが大きな魅力でした。

工場見学で感じた社員のしっかりとした挨拶や会社全体の雰囲気の良い印象でした。

業界は違いましたが、営業をしながら工場をきりもりする人が必要だと聞き、私の経験や強みが活かせるのではと思いました。

総合力で繋がる仕事 楽しみしかない

苦勞した点、努力した点

苦勞したのは、業界の専門知識がないことでした。しかし、お客様が求めるものをいかに実現するか、この本質はどの業界も同じだと思います。皆から教えてもらいながら、少しずつ理解できるようになり、今では正確なコミュニケーションができるようになりました。皆のお陰だととても感謝しています。

ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

お客様が喜んでくれること、これが一番のやりがいであり、成果です。

「山岡さんだから間違いない」と聞くととても嬉しいですし、お客様に喜んでもらえるのは会社の総合力があってこそだと感じています。

皆の頑張りで仕事が獲得できますし、良いものをつくれる自信と、次に繋がる永続的な仕事できています。難易度の高い依頼を達成できるのも、会社の実力があるからです。皆の協力なしには実現できません。

「あの時頑張ってくれたから」と、次の依頼へ繋がることも多く、会社が評価されていると実感でき、とても嬉しいです。また、皆が協力してくれるという喜びは、私自身のモチベーションになっています。

会社の実力・知名度・評判で作り続ける楽しさ、大口依頼に繋げていく喜びを実感しており、仕事はもはや楽しみしかありません。

今取り組んでいること、これからの夢

今を着実に誠実に、仕事の種類や大小にかかわらず取り組むことで実力をつけ、会社の成長に繋げる段取りをしております。社長と社内とのパイプ役として、お役に立てればと思います。

新たにSNSを通じて会社をPRする取り組みもはじめました。多くの人に井崎製作所の格好良さを伝えていきたいです。



株式会社九建

■<https://santel.co.jp/>

- 住所：〒880-2103 宮崎市生目 2473
- 業種：建設業、特殊洗浄事業 ●資本金：2,500 万円
- 社員数：15 名 ●設立：2005 年 9 月

平成 17 年に建設業として創業。平成 28 年、「カビとり隊」の名称で特殊洗浄事業を立ち上げた。当社の特殊分解洗浄工法は国土交通省の新技术情報提供システム (NETIS) にも認定されており、令和元年 12 月、宮崎県未来成長企業認定。令和 3 年九州ニュービジネス大賞審査員特別賞を受賞。同年 8 月、宮崎県成長期待企業認定。



採用経路

提携の民間人材ビジネス会社からの紹介

●プロ人材契約時期：2021 年 2 月

副業兼業制度は、まさに弊社のニーズを満たすご提案でした

プロ人材の採用背景

弊社では新事業として特殊洗浄事業に取り組んでおり、実績も出始めておりましたが、まだまだ認知度の向上が必要でした。コロナで営業が進まない中、動画を用いた広報・ブランディングが必要だと感じておりましたが、本業に追われ時間が取れず、また自前では質の高い動画を作成できないことが課題でした。そのような中、プロ人材拠点より副業兼業制度の話を頂き、まさに自社のニーズを満たす制度だと感じ、募集を行うことにしました。



プロ人材に求めたこと

営業や広報・ブランディングのための動画作成

現在までの活躍

穴井さんからは、応募段階から具体的なご提案を頂きました。他の方からも応募がありましたが、穴井さんのご提案が素晴らしく、ウェブ面談を通じ人柄も合いそうだったことから、契約しました。穴井さんはさすがプロだけあって、動画のクオリティは高いです。何より、新しく動画が欲しいと思ったら、穴井さんに依頼して素材を渡しておく、こちらが本業を行っている間にできあがってきます。本業に集中しながら、同時並行でクオリティの高い動画ができるというのは以前では考えられず感動を覚えるほどです。動画のおかげでプレゼン資料の効果も高く、営業ツールとしてはもちろん、フランチャイズ先の開拓や、県の新技术発表会まで幅広く活用できています。ありがたいことに、今年の九州ニュービジネス大賞では審査員特別賞を頂くことができましたが、そのプレゼンでも穴井さんの動画が大活躍しました。

専務取締役
堀口 直人



プロ人材
穴井 修平



今後のビジョンとプロ人材への期待

弊社は県の成長期待企業であり、2030 年には特殊洗浄事業で年商 30 億円を目指しています。特殊洗浄の認知度向上のため、これからは、道路やトンネル等の「滑り具合」「汚れ具合」といった点の数値化による特殊洗浄の効果訴求や、特殊洗浄による除菌効果を必要とする食品業界や農業法人などへアピールしていくことを考えております。それらをうまくアピールできる動画を穴井さんには作成してほしいです。また、事業拡大によりさらなる人材確保も必要になると思いますので、ゆくゆくは採用活動に用いる動画の作成も行ってもらいたいと考えております。

プロ人材拠点を活用して良かった点

拠点より副業兼業制度を紹介していただいたことで、穴井さんという心強いパートナーを得ることができました。リアルでお会いしたことはありませんが、弊社としては、穴井さんも社員の一人だと思っております。これからもぜひ力を貸していただきたいと思います。

これまでの経歴や経験について

現在、福岡県在住でフリーランスとして活動しております。過去に小売企業や通販企業に勤務した経験があり、その中で WEB サイトやコンテンツの制作、サイト分析などに従事しておりました。WEB マーケティングのコンサルティングが得意ではありますが、実際に自分の手を動かして、動画編集や SNS の活用などの業務も支援しております。

この会社を選んだきっかけ

もともと民間の人材マッチングサービス (JOINS 株式会社) に登録しておりましたが、「動画を活用した営業ツール作成やブランディングをしてほしい」という九建様の募集を知り、自身の得意分野も相まって企業研究を始めました。九建様の自社ブログや YouTube での動画を拝見する中で、特殊洗浄事業の社会的意義や事業の発展性に魅力を感じ「この会社の事業に携わりたい」という気持ちから応募に至りました。他の応募理由として、私自身が過去に宮崎県の外食企業で働いていた経験があり、九建様の応募に対して少なからず縁を感じたことも影響しております。

九建様の成果が上がることを自分のことのように嬉しく感じます

苦勞した点、努力した点

動画制作は、見た目の綺麗さや洗練さも大事ですが、視聴者にどんなメッセージを伝えたいかが非常に重要です。そのため、制作前の打ち合わせにおいては目的を明確にした上で、動画の構成を固めるように配慮しております。打ち合わせの方法ですが、今まで対面で行ったことは一度もなく、フルリモートで進めています。ただし、どうしてもフルリモートは直接的なコミュニケーションが難しいため、お互いに認識の相違が生じないように気をつけています。例えば急ぎの要件は電話、報告やリマインドではメール、というように目的に応じて方法を変えながら業務を進めております。

ご自身で感じる成果ややりがい、嬉しかったこと

なんとといっても、作成した動画を九建様に活用していただき、成果が上がっていることにやりがいを感じます。商談用の動画からは受注に至り、フランチャイズ先の開拓の機会も得られています。また、九州ニュービジネス大賞用のプレゼン動画も作成しましたが、審査員特別賞の表彰にも貢献することができました。九建様より成果報告を伺うたびに、まるで私もスタッフの一員であるかのように嬉しく感じております。もちろん、動画のみで成果が出ているわけではありません。2019 年の未来成長企業への認定や、2020 年の特殊洗浄工法の NETIS 登録など九建様が成果への道筋を着々と進めていたことがこれらの結果につながった理由であり、私の動画はそれをサポートしたに過ぎないと考えております。

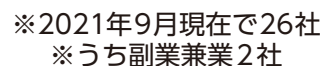
今取り組んでいること、これからの夢

今後の取組みとしては、九建様のビジョン実現のサポートをしていくことに尽きます。事業拡大のお手伝いができるような動画を、引き続き作成していきたいです。また、2021 年 2 月よりお付き合いさせていただいておりますが、コロナの影響もあり、まだ実際に対面したことはありません。いつか九建様のスタッフの方々とお会いできることを楽しみにしております。

企業の持続的成長のため、プロ人材の採用をお手伝いします。

●経営者の右腕となるような経営サポート人材 ●販路開拓人材(県内・県外・海外営業)
●新規事業の立ち上げ責任者 ●管理部門(人事総務・財務経理)のリーダーやマネジメント経験者
●生産性向上人材(工場長、新製品の開発、生産工程の見直し等)
●即戦力技術者(設計、生産技術、SEなどのエンジニア)

求人企業の対応 → 当拠点の対応 → その他機関の対応 →



～プロ人材の採用にご興味のある方、まずはお気軽にお問い合わせください～